

安全に安心して薬を使うために



毎年10月17日～23日は薬と健康の週間です。薬は病気やけがを治すのに役立ちますが、正しく使わなければ思わぬ副作用を引き起こすこともあります。今回は安全・安心な薬の服用につながる知識をご紹介します。ご自身の体と生活を良好に保つため、薬を使う際は上手な選択をしましょう。

かかりつけ薬剤師・薬局が安全・安心をサポート

動画でも分かりやすくご紹介しています

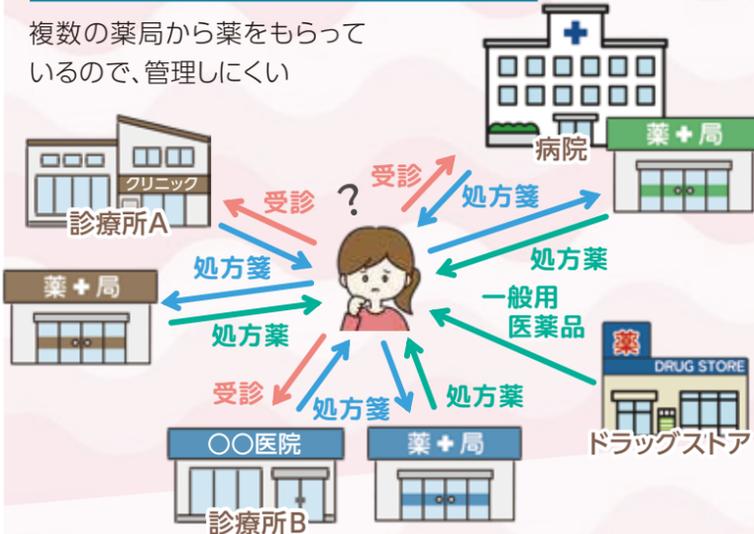


薬剤師は薬の専門家です。処方箋による調剤や市販薬の販売をしてくれますが、利用する薬局を1か所にし、かかりつけの薬剤師・薬局を持つことにより、その人が使用しているすべての薬の情報が集約され、適切な服薬管理や相談対応をしてもらえます。まだかかりつけ薬剤師・薬局を決めていない方は、頼れるかかりつけを持ちましょう。

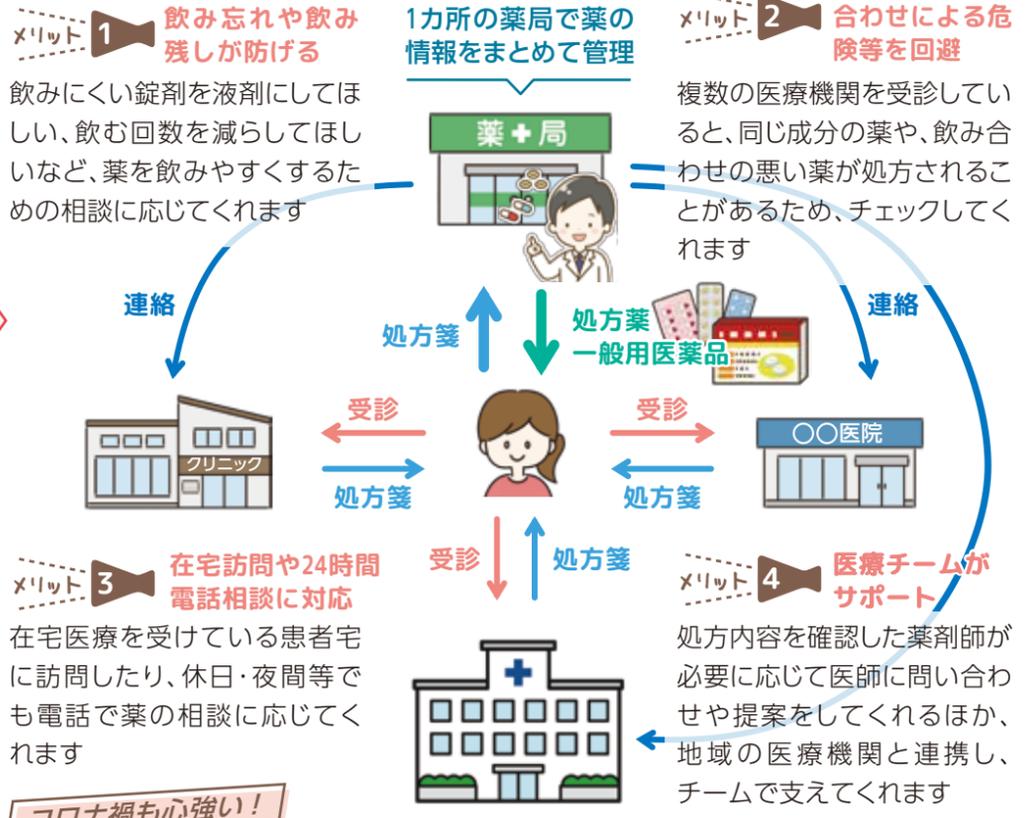
かかりつけ薬剤師・薬局を持つメリット

かかりつけ薬剤師・薬局がない場合・・・

複数の薬局から薬をもらっているため、管理しにくい



かかりつけ薬剤師・薬局がある場合・・・



コロナ禍も心強い！

- 薬局等で行っている新型コロナの無料検査。
- 万が一感染した場合、日ごろから身近なかかりつけ薬剤師がいると相談しやすい
- かかりつけ薬局が薬を届けてくれる

さらなる機能を持った薬局

薬局の中にはかかりつけとしての基本的な機能に加え、専門的な機能を有するものがあります。かかりつけの薬剤師・薬局を選択する際の参考にしてください。

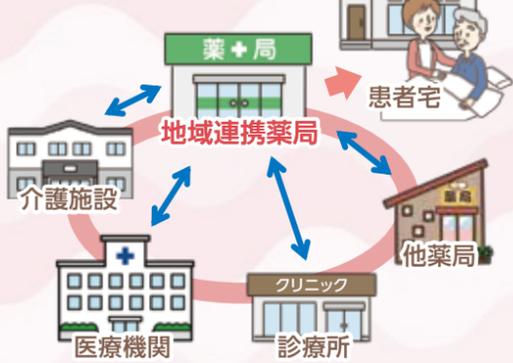
【1】健康サポート薬局

薬に関するだけでなく、健康に関わるさまざまな相談に応じます



【2】地域連携薬局

入退院時の医療機関等との情報連携や、在宅医療等に地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応します



【3】専門医療機関連携薬局

がん治療を行う専門医療機関と連携し、抗がん剤などの薬を使用している患者を支えます

県内の薬局情報は「とちぎ医療情報ネット」



私たちがサポートします

地域住民の健康に尽力する薬剤師の方にメッセージをいただきました



アップル薬局
はこのもり店
【健康サポート薬局】
あすま 飛鳥馬 宏 薬剤師

かかりつけ薬剤師を選ぶと薬剤師と顔見知りになるため、患者さんも気軽に相談ができるようになります。また、患者さんのライフスタイルも把握させてもらうことで、一人ひとりに合った薬の管理や飲み方が提案できます。

私の薬局は健康サポート薬局でもあり、健康に関するイベントなども実施しているので、処方箋がなくても気軽にお越しいただけます。イベントにかかわらず、普段の食事や健康食品のお悩みなど、健康に関する疑問があればいつでもお立ち寄りください。実際、日頃から物忘れを心配していた患者さんから相談を受け、物忘れ相談のイベントの際に簡単なテストをした結果、認知症の疑いがあったため、専門医を紹介し受診・治療につなげることができました。

ぜひかかりつけ薬剤師や健康サポート薬局を積極的に利用していただき、一緒に健康寿命を延ばしましょう！

正しく知って、自分に合った薬選びを

ジェネリック医薬品のホント

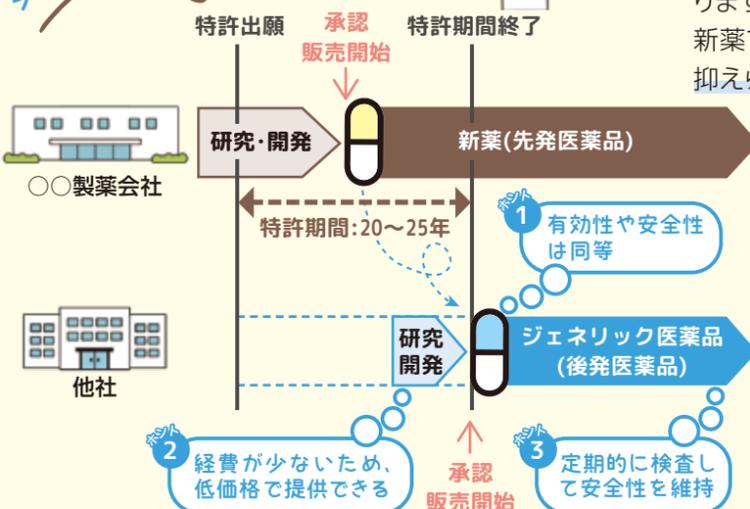
ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、「新薬(先発医薬品)に比べて有効性や安全性の面で劣るのではないかと勘違いされることがあります。

1 効果は？安全なの？

ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れた後に製造販売される、「新薬と同じ有効成分を同量含み、同等の効き目と安全性がある」と厳しい品質基準で認められた医薬品です。

- 大きな味・香りなどを改良し、服用しやすくなったものもあります

ジェネリック医薬品と新薬の違い



2 なんで安い？

新薬の研究開発には長い年月と膨大な費用が掛かりますが、ジェネリック医薬品は既に有効性・安全性が新薬で確認されているため、開発期間や費用が大幅に抑えられることにより、薬価が安くなります。

3 承認後もずっと安全？

県では、皆さんが安全・安心してジェネリック医薬品を選択できるよう、定期的に医薬品製造業者への監視・指導などを実施しています。



ジェネリック医薬品の使用をお考えの方は、医師や薬剤師にご相談ください